

検討の背景及び検討事項（案）について

1 背景

平成 15 年十勝沖地震の際に発生した浮き屋根式屋外タンク貯蔵所の全面火災を受け、一定規模以上の浮き屋根に係る耐震性や沈降防止の基準が強化された。

一方、最近の状況として、当該改正基準の対象タンクを含め、浮き屋根の浮き室内部に危険物が漏洩している事故等が散見されることから、その原因と対策を検討する必要があることから、浮き屋根の安全対策に関するワーキンググループ（以下、「WG」という。）を開催するもの。

2 検討事項（案）

屋外タンク貯蔵所の浮き屋根の以下の事項について検討を行う。

(1) 屋外タンク貯蔵所の浮き屋根の事故対応に関する事項

屋外タンク貯蔵所の浮き屋根の事故に関する調査を行い、その原因や応急対策のあり方等について検討する。

- ・漏えい事故時の調査項目の精査
- ・漏えい事故時の緊急判定の考え方（漏えい量、漏えい範囲等）
→タンク開放の要否の判定
- ・補修方法の選定（樹脂剤、金属パテ等）
- ・適切な補修方法の手法
- ・応急対策後の点検方法のやり方
- ・恒久補修までの対策 等

(2) 屋外タンク貯蔵所の浮き屋根の安全対策に関する事項

屋外タンク貯蔵所の浮き屋根の安全対策について検討する。

- ・適切な維持管理や工事
- ・検査や点検の時期・項目 等

(3) その他必要な事項

その他、浮き屋根に関する必要な事項について検討する。

- ・事象事例の解析結果を基に具体的な検討事項を判断 等